

2023年(令和5)6月3日池内淑皓

2022年12月4日、午前中「⑩荒磯のみちを」歩き終えて、11時に安房勝浦駅に着いた。そのままタクシーで「⑩理想郷を訪ねるみち」のスタート地点、松部漁港に向かう。バスの便はあるが運行本数が少なく、時間的にロスタイムが多くなるので利用を止め、タクシー利用とした。コロナ以降バスの運行本数は、極端に少なくなった。今回のコースは、「理想郷を訪ねる」となっているが、この場所は私有地だからコースから外れている。なぜこのタイトルにしたのか、意味不明だ。とにかく歩いてみよう



⑩理想郷を訪ねるみち」コース図（首都圏自然歩道連絡協議会）



安房勝浦駅からタクシーで出発地の松部に向かう、10分程で着く



出発地の松部橋でタクシーを降りる、バスは一日5本あるが時間的に合わない



松部港 船溜まりは波が無いが、外海は荒い



番屋の親爺さん達も海を見つめて、漁は止めだと言っていた



松部漁港を過ぎて、尾名浦海岸に向かう



尾名浦海岸は、海が侵食した岩礁が奇岩となって、勝浦の観光名所の一つ



「めがね岩」絶好の撮影ポイントとして有名



次の目的地は勝浦海中公園



一旦半島の尾根をトンネルで潜り、次の海岸に向かう



勝浦海中公園辺りの海岸



「勝浦海中公園」水深 8mの海に海中観察ができる観察塔が立つ



塔の高さ 24.4m、24 か所の観察窓があり 90 種類以上の魚が観察できると言う



海の資料館はお休み



反対側の「海の博物館」は開館中、シーズン外れだからあまり人が訪れていない



理想郷に向かう半島を通らず(私有地)、5箇所のトンネルを潜り鵜原の町に向かう



おなじみのマルチ案内板、多方向への案内はこれが一番わかりやすい



「鵜原海岸」程よい波で、サーファーが波乗りに興じていた



この半島が理想郷の地域なのであるが、コースから外れている



⑱理想郷を訪ねるみちコースのゴールは「鵜原駅」、12:50 到着した。
帰るには時間が少し早いから、次のコースを途中まで歩く事にする

[参考タイム] 勝浦駅(11:05)-タクシー→松部バス停(11:15)→海中公園→鵜原海岸
(12:00-12:40 昼食)→鵜原駅(12:47) 4.4km 歩行1時間45分
この項完

「関東ふれあいの道を歩く(千葉)⑩海と森を繋ぐみち」に続く